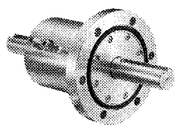
FerroTec

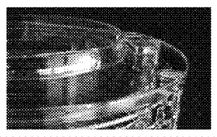
Pure Precision

Manufacturing Advanced Material, Component and Assembly Solutions for Precision Processes.



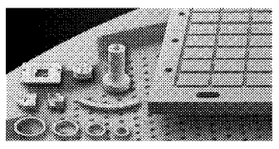
真空シール

磁性流体応用製品の専業メーカーとして、半導体製造装置・FPD製造装置・その他応用製品向けに真空用磁性流体シール「フェローシール」を供給しております。創業以来、独自の技術力に基づく高い性能により、お客さまより高い評価を頂いております。



石英製品

大手拡散炉メーカーをはじめ、国内外有数の半導体装置メーカーからの認定を取得しており、半導体製造工程で求められるさまざまな石英製品を高い品質レベルで製造しています。シリコンウェーハの8～12インチへの進化にもいち早く対応し、既に数々の300mm対応プロセスチューブ、石英ボート、治具等を製造しています。



セラミックス製品

半導体・液晶製造用の各プロセスで要求される高精度・高純度・高強度な各種ファインセラミックス製品、高精度・短納期で微細加工に優れた特性をもつマシナブルセラミックス「ホトベール」。皆様の幅広いニーズに対応した各種セラミックスを製造しています。

SEMICON Japan2012
4C-707

FerroTec 株式会社 フェローテック　www.ferrotec.co.jp
〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル5階　TEL:03-3281-8808(代)　FAX:03-3281-8848

セミコン・ジャパン２０１２

きょう開幕　7日(金)まで幕張メッセ

半導体を巡る最新情報を発信

「セミコン・ジャパン2012」が5日（水）から7日（金）までの3日間、千葉市美浜区の幕張メッセで開催される。今年で36回目を迎え、半導体を巡るマイクロエレクトロニクスを支える製造装置・材料産業の紹介をはじめ、数多くの論文が発表されるSEMIテクノロジーシンポジウム（STS）、テクニカル・ビジネスセミナーなどさまざまなイベントで来場者を迎える。主催は国際半導体製造装置材料協会（SEMI）。開催時間は10時から17時まで。全来場者事前登録制で、入場料は無料。

SEMICON® Japan2012

日本の半導体とその関連製品市場は、昨年3月に発生した東日本大震災による工場閉鎖やタイの大洪水の影響などにより、厳しい状況が続く。さらに2007年から続く超円高も依然として円安に振れる兆候もなく、また欧州危機による影響など、産業界を取り巻く閉塞（へいそく）感は払拭（ふっしょく）される気配がない。しかし、SEMIによる13年の半導体工場の設備投資予想額をみると若干だが上向きの気配があり、日本の半導体製造サプライチェーンにとっては「成長の年」と位置づけている。苦難を乗り越える日本の半導体業界を後押しするため、セミコン・ジャパン2012は今年も国際展示会として、世界へ最新情報を発信していく。

会場では新製品・新技術の展示以外にも、さまざまな催しを行っている。毎年恒例の、半導体産業の次世代技術に焦点を当てた「次世代技術パビリオン」は企業・大学・各研究機関・学会の全面協力を得て開催されるパビリオン。今年は「パワー半導体エリア」「3D ICエリア」「プリンテッドエレクトロニクスエリア」「MEMSエリア」「イノベーティブ・ベンチャーエリア」「学会・団体による特別展示エリア」の6エリアで構成している。

国際会議場で開かれる「STS」では、6日（木）13時15分から「第19回STS Award授賞式」を開催する。昨年のSTSで発表された全62講演の中から、STSプログラム委員会選定の優秀講演を表彰する。今回の受賞者は、富士通セミコンダクターの今村和之氏、東北大学の須藤祐司准教授、JSRの生井準人氏ら、5人が選ばれている。

今年の同展示会は、出展850社・団体、2000小間の参加を得て、会期3日間でのべ6万5000人の来場を見込んでいる（11月末現在）。また、SEMIと太陽光発電協会（JPEA）が主催する「PVJapan2012」も同時開催される。同展は196社・団体が出展、485小間の規模。太陽光発電や風力発電、バイオマスや中小水力発電など、再生可能エネルギーに関する技術や製品が一堂に会する。

効果的コラボ 出会いの場に

セミコン・ジャパン推進委員会委員長
（アドバンテスト代表取締役会長）
丸山　利雄

36回目となるセミコン・ジャパンが今年も幕張メッセで開幕します。

半導体製造装置産業、材料産業は、世界経済、とりわけ半導体産業の先行きが不透明な中で、リスクを取って多くの資金を開発投資に回し、顧客の高度な要求に応える製品を開発・提供し続けてきました。また、ビジネスのグローバル展開が必須であったために、早くから世界展開を図ってまいりました。セミコン・ジャパンは、このような我々の取り組みを世界に発信する重要な場です。

最近、日本で開催される展示会が活気を失いつつあると言われることがありますが、セミコン・ジャパンは、有力な製造装置メーカー、材料メーカーが日本に多く集まっていることから、半導体関連技術の最新の動きを把握できる展示会として、依然として世界の注目を集めています。

セミコン・ジャパンでは、展示会やセミナーに加え、近年ネットワーキングに力を入れています。その背景には、顧客と密接に関わりながら製品開発を進めるケースが増えてきているという変化があります。今回のセミコン・ジャパンでは、効果的なコラボレーションができるパートナーと出会う場を提供するため、「SEMIプレジデントレセプション」をはじめ、「ハッピーアワー」「パビリオン交流パーティ」などのイベントを実施します。

セミコン・ジャパンは、業界で活躍する企業が集まって企画している、いわば手作りのイベントです。一つひとつの企画には、業界における日本の存在感を高めたいという各企業の思いが込められています。多くの方のご来場を心からお待ちしております。

企業と世界をつなぐ役割を

SEMIジャパン　代表
中川　洋一

日本の製造装置・材料は、世界の半導体をはじめとする電子産業に欠くことのできない存在です。進化を続けるセミコン・ジャパンは、トータル・サプライチェーンから一斉に最新情報を発信します。

セミコン・ジャパンの幕開けを開会式に続いて飾るのは「オープニングキーノート」です。東芝・齋藤昇三副社長、インテル・吉田和正社長、ほかXilinxやTSMCのトップエグゼクティブをお招きし、それぞれの成長戦略をお話しいただきます。

展示会場では各出展者が自慢の技術・製品・サービスを展示します。「次世代技術」「LED／有機デバイス」などの分野別パビリオンに加え、東北、九州、ドイツ、モスクワの地域別パビリオンも設けました。国際会議場では、毎年質の高さでご好評いただいているSEMIテクノロジーシンポジウム（STS）で13セッション、のべ65講演をご提供します。

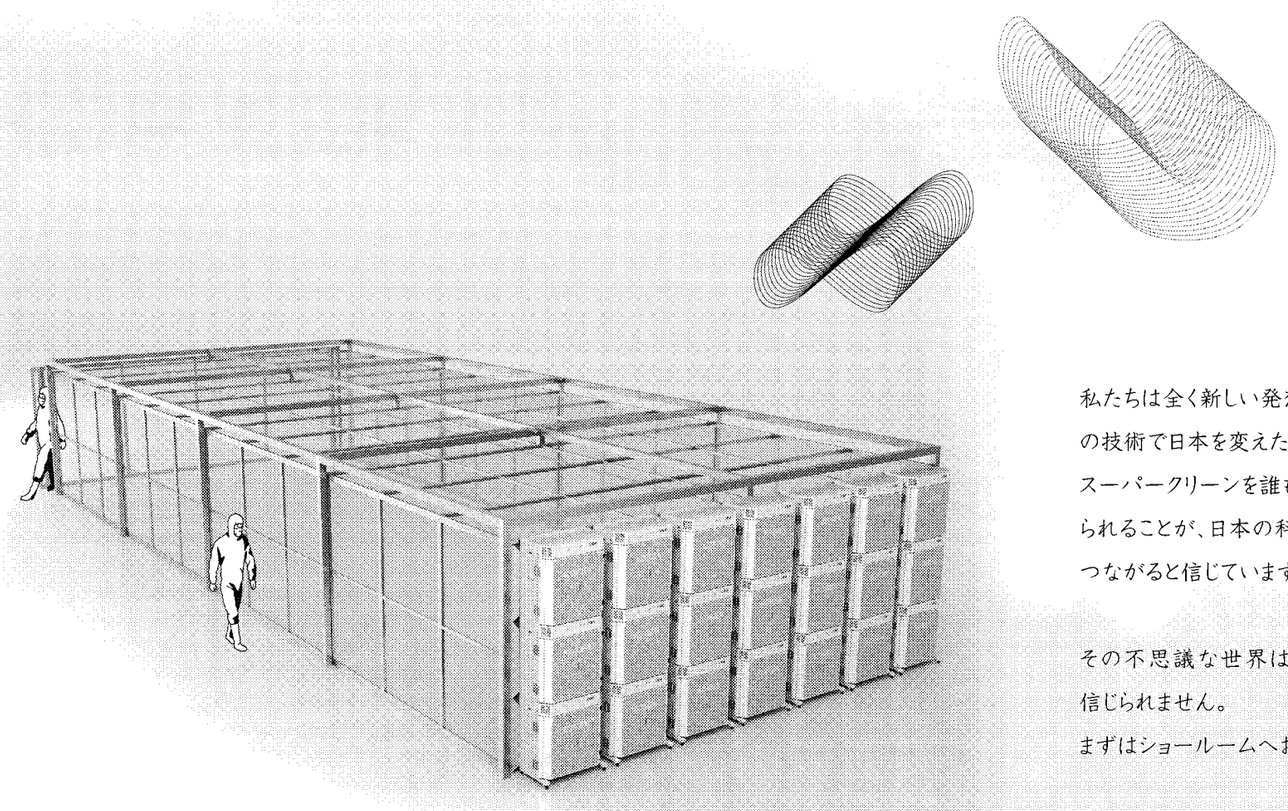
また、スペシャル企画としてOSAT（後工程請負メーカー）、米国サプライチェーン、450ミリというホットなテーマのフォーラムを開催するほか、パワー半導体、3次元集積回路（IC）、プリンテッドエレクトロニクスの招待講演などを無料で聴講いただきます。

昨年スタートした大学生などを対象とする「合同会社説明会」には、世界で事業展開する日本の装置・材料メーカーから採用担当者が幕張メッセに参集します。

今、日本の将来を危惧する声が多く聞かれる中、セミコン・ジャパンは躍進を続ける日本企業と世界のマーケットをつなぐ大切な役割を任じています。この現場を体験していただくため、おひとりでも多くのご来場をお待ちしています。

クリーンルーム革命
KOKEN

スーパークリーンがコモディティになる日



フロアーコーチEz

多くのクリーンルームが目標クリーン度の達成に苦戦している中、KOACHは様々な分野の導入先で軽々とスーパークリーンを実現しています。その導入費用の安さ、工期の短さ、運用の楽さはスーパークリーンがコモディティになるのに十分です。

私たちは全く新しい発想に基づくKOACHの技術で日本を変えたいのです。スーパークリーンを誰もが簡単に手に入れられることが、日本の科学と技術の進歩につながると信じています。

その不思議な世界は実物を見なければ信じられません。まずはショールームへお越しください。

展示会出展のご案内　SEMICON® Japan2012
[会期]2012年12月5日(水)～7日(金)
[会場]幕張メッセ国際展示場
[小間番号]5D-701　入場無料

クリーン、ヘルス、セーフティで社会に一
興研株式会社
【本社】〒102-8459 東京都千代田区四番町7番地
TEL:03-5276-1931 FAX:03-3265-1976
E-mail:kankyo@koken-ltd.co.jp

東京・大阪・名古屋・九州にショールームを開設しています(事前予約制)。詳細は弊社HPまで。

オープンクリーンシステム　検索